

●町議会からの提案と対応状況（平成27年3月定例会）

番号	会議名	議員名	質問項目	答弁要旨	対応方針・状況	担当課
1	H27.3月定例会	斉尾議員	議会の手話通訳の配置を。	議会でご議論いただき、必要という結論が出れば予算等検討します。	議会運営委員会及び全員協議会で協議をします。	議会事務局
2	H27.3月定例会	斉尾議員	AED購入を自治会総合交付金で対応できないか。	検討します。	防災器具等整備交付金の対象としていきます。	総務課
3	H27.3月定例会	斉尾議員	猫の飼い方などについての周知・啓発。	検討します。	町報の活用を含めて効果的な方法により啓発します。	総務課
4	H27.3月定例会	斉尾議員	猫の避妊・去勢手術への支援。	検討します。	補正予算対応します。	総務課
5	H27.3月定例会	斉尾議員	新型インフルエンザ行動計画に基づき訓練を実施すべき	検討します。	実施に向けた協議を行います。	総務課
6	H27.3月定例会	飯田議員	ふるさと納税にもっと米を。	検討していきます。	稲作農家が参加する説明会等で周知していきます。	総務課
7	H27.3月定例会	前田議員	分庁総合窓口業務で使用するレジスターは大栄庁舎で使った方が良いのではな	検討します。	住民生活課で預かっている現金は4万円です。支払い業務はなく証明発行手数料等の受領のみですので、大型のレジスターは必要ありません。	総務課、住民生活課、出納室

			いか。			
8	H27.3月定例会	山下議員	旧運転免許試験場跡地に農産物等の直売所を設けては。	検討します。	直売所については、近隣にお台場市場がすでにあり、新たな直売所の設置は困難と考えます。	総務課、産業振興課
9	H27.3月定例会	飯田議員	まち・ひと・しごと座談会の開催について。	検討します。	現在、町放送、町HP、TCC文字放送等を通じて開催希望団体を募集し、順次開催を予定しています。 また、5月に開催する地域座談会の場でも、ご意見をいただくようにします。	政策企画課
10	H27.3月定例会	阪本議員	まちづくりアンケートの結果の検証を。	検証します。	中学校と具体的な検証方法について相談を行い、検証を実施します。	政策企画課
11	H27.3月定例会	飯田議員	プロジェクションマッピングや花火など効果的なPRを。	検討します。	多くの方に知っていただくため、広報・チラシ等でPRし、当日も映像の内容や打ち上げカウントダウンのアナウンスをはじめ、来場者が合併10周年を実感できるよう演出します。	政策企画課、産業振興課
12	H27.3月定例会	津川議員	由良町営住宅建設の入居者の希望を設計に反映すること。	実施します。	実施します。 今後も必要に応じて、入居者説明会を開催します。	住民生活課
13	H27.3月定例会	長谷川議員	特定空家の認定以降の手続きの流れを周知して欲しい。	実施します。	現在も指導・助言を行うにあたり、その後の措置について説明しています。今後も国のガイドラインに従い特定空家の認定や措置について周知を行います。	住民生活課
14	H27.3月定例会	田中議員	急速充電器の電気代の受益者負担を求め	有料化及び民間運営を検討します。	急速充電器の受益者負担については、課金システムの状況やその他の公共団体の状況を確認しながら検討します。	住民生活課

			る必要があるのではないか。			
15	H27.3月定例会	長谷川議員	空き家の除却についての支援はないか。	予算化しています。	27年度は県の事業を活用し、除却費用の1/2、上限60万円の補助を行います。	住民生活課
16	H27.3月定例会	浜本議員	わかりやすい計画の概要版の作成を。	検討します。	作成する方向で検討を進めています。	福祉課
17	H27.3月定例会	斉尾議員	猪及びヌートリアの捕獲金額1万円⇒1万5千円、2千円⇒1千円と改正しないか。	検討します。	捕獲奨励金については、県の補助事業で1頭あたりの上限額がイノシシ1万円、ヌートリア3千円と定められています。平成27年3月24日にJA、農業委員会、猟友会、農事組合の代表の方等を含めた北栄町鳥獣被害対策協議会を立ち上げ、情報交換を行うとともに、適正な捕獲奨励金、有害捕獲に係る活動費についても検討しています。現在のところ県事業を活用した捕獲奨励金についてはイノシシ1万円、ヌートリアについては3千円とすることとし、必要な費用については、国の補助事業を活用し、実施隊の活動費で補い、捕獲の強化をすることとしております。	産業振興課
18	H27.3月定例会	斉尾議員	コナン空港からの直行便バスがとまるように。	県・事業者に要望していきます。	鳥取砂丘コナン空港の愛称化を受け、現在運行されている倉吉・三朝ー鳥取空港連絡バスを青山剛昌ふるさと館まで延伸するよう、事業者に働きかけを行っています。	産業振興課
19	H27.3月定例会	斉尾議員	ジビエ料理を北栄町で。	今後検討していく	町内の捕獲量が少なく町単独でのジビエ料理の普及は困難と考えます。引き続き、中部イノシシレシピ倶楽部を支援する等中部圏域での取り組みを支援します。	産業振興課

20	H27.3月定例会	飯田議員	米の種子補助を。	支援効果を検証します。	金額的な効果は検証しましたが、純粋な種子購入への補助を1/3補助を行うとした場合でも約200万円の単独町費を投入することになります。また、種子を購入される方だけではなく苗を購入される方、保有米にされている方もおられ、いろいろなケースが考えられますので、全ての稲作農家の方に支援効果が現れるとは考えられません。 また、主食用米の生産振興的な種子補助や所得補償的な種子補助は生産調整を行っている現在、単町での補助はできないと考えます。	産業振興課
21	H27.3月定例会	森本議員	お試し住宅を大きくPRしては。	内覧会の時に検討します。	内覧会は、町内、TCC他メディアに対し広報します。また、HPはもちろんのこと県外での移住相談会等を活用しPRします。	産業振興課
22	H27.3月定例会	森本議員	お試し住宅の看板設置は。	分かりやすい方法を考えてみたい。	設置場所の問題もありますので、必要の可否も含め検討します。	産業振興課
23	H27.3月定例会	森本議員	空き家情報バンクの登録物件にも光ファイバーを入れてはどうか。	検討してみたい。	移住者の支援制度の現状を踏まえながら、今後検討していきます。	産業振興課
24	H27.3月定例会	長谷川議員	町の観光の目玉としてふるさと館と併せて紹介することが大事では。	考えてみたい。	町の誇る素晴らしい歴史遺産であるお台場を見つめ直し、他の観光施設とリンクできないか検討します。	産業振興課、生涯学習課

25	H27.3月定例会	田中議員	私道の原材料支給を補助対象に。 また、100%補助に。	補助対象としたい。 補助率は一定の差が必要と考えます。	当該道路は、農道に対する補助率を適用します。 私道に対する補助は複数の使用者があるなど、一定の条件を設けた補助を検討します。	地域整備課
26	H27.3月定例会	津川議員	スクールソーシャルワーカーの設置。	検討します。	子ども達のいじめ・不登校などの対応として、中学校に臨床心理の専門家のスクールカウンセラーと気軽に相談できるように「心の教室相談員」を配置しています。 いじめ対策では「学校いじめ防止基本方針」に沿って適時速やかに対処しています。 また、児童虐待、DV等には関係機関が連携し、情報共有と適切な対応を図るための「要保護児童対策地域協議会」（児童相談所・役場関係課・子ども園・小中学校）を開催するなど、児童生徒の問題について組織で見守り支えています。 今後、社会福祉の分野でより専門的なケアが必要となるケースが増加する状況にあれば、スクールソーシャルワーカー導入の検討を行います。	教育総務課
27	H27.3月定例会	前田議員	運動部外部指導者は初めから決めるのではなく、柔軟な配置を。	対応します。	運動部外部指導者については、校内において運動部の部員状況、顧問の専門的な指導技術レベル、地域性などを勘案して配置していますが、顧問の異動等で必要な場合は追加配置するよう対応します。	教育総務課
28	H27.3月定例会	油本議員	図書館に最新図書の新着購入が少ないのでは。	確認して購入します。	従来より予算の範囲内で随時購入しています。購入数が少ないということはないと考えています。購入した本の中には予約が殺到し常に貸出中の場合があるため、新しい本が	生涯学習課

					入っていないように感じられることがあるかも知れません。読みたい本がない場合は対応しますので、リクエストできることを今まで以上に周知します。	
29	H27.3月定例会	油本議員	図書館の住宅地図が古い。	確認して購入します。	住宅地図は2年に1回程度の発行です。中部関連の地図は利用も多く、比較的新しい版を入れています。東部・西部については古くなっていますので、新しいものに切り替えていきます。	生涯学習課